

全国介護・終末期リハ・ケア研究会役員会
第1回議事録

日時：平成26年3月25日（火）19：00 - 21:00

場所：藤田保健衛生大学 リハビリ棟7F演習室

出席者（敬称略）

澤俊二、壹岐英正、横道宏昌、浅井美穂、天沼良介、吉澤智文、片山脩

書記：片山脩

議題

1. 活動方針の確認と追加について

- ・大田先生の「終末期リハビリテーションの新定義」が軸になる。
- ・ゴール
美しいご遺体（大田先生の評価ツールを使用して）
End of life、QODを考え、「生きていてよかった」と思ってもらえるように。

2. 終末期リハ、介護期リハの定義について

- ・医師から反論を頂く（3月16日 リハ連携科学学会シンポジウム）
飯島節先生のスライド参照

3. 各委員会あるいはWGの設置について

- ・企画・運営WG：年間行事予定、勉強会予定、今後の活動方針を話し合う。 壹岐
- ・政策検討WG：地域包括ケアシステムに向けたモデル事業 吉澤
- ・啓発・広報WG：ニュースレターなどを使用して広めていく 天沼、浅井
- ・言葉の定義について調査するWG 役員会
- ・介入、調査研究、評価ツールWG：ご遺体の調査研究 片山 浅井 横道
：評価ツールの作成、臨床介入

4. その他

- ・勉強会（事例・調査研究等）の実施について
企画・運営WGで検討
- ・ニュースレターの作成について
政策検討WG、啓発・広報WGで検討
- ・学会への移行について
当初の予定では、平成27年度からではあるが焦らずに活動していく。